



2022年1月31日

各位

会社名 株式会社 A C C E S S
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大石 清恭
(コード番号 4813 東証第一部)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長 森田 善之
(TEL. 03 - 6853 - 9088)

電子出版分野におけるライセンス契約の締結及び

減価償却費（売上原価）の計上に関するお知らせ

当社は、当社顧客との間で電子出版ソリューション「PUBLUS®」シリーズの一部製品についてソースコードの使用権を無期限に許諾するライセンス契約を2022年1月31日に締結し、当該契約に係る売上高を2022年1月期第4四半期連結会計期間（2021年11月1日～2022年1月31日）において計上することとなりましたのでお知らせいたします。

また、上記に伴い、当社は、2022年1月期第4四半期連結会計期間（2021年11月1日～2022年1月31日）において、ソフトウェア資産の一部に係る減価償却費（売上原価）を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. ライセンス契約の概要

- | | |
|--------------|---|
| (1) 契約の相手先 | 出版業界に属する企業
(相手先の意向により非開示とさせていただきます。) |
| (2) 当該会社との関係 | |
| 資本関係 | 該当なし |
| 人的関係 | 該当なし |
| 取引関係 | 当社は、電子出版ソリューションの提供を行っております。 |
| (3) 契約締結日 | 2022年1月31日 |
| (4) 契約の対価 | 940百万円（税抜） |

2. ライセンス契約の締結の背景

当社の電子出版分野においては、競争の激化や電子出版サービスに求められる機能の高度化も相俟って既存案件維持及び新規案件開拓のための投資が増加したため、収益性が低下し投資回収のリスクが高まっております。かかる事業状況を踏まえ、ビジネスモデルを変更することにより収益性の改善に取り組むことといたしました。

本ライセンス契約は、その取り組みの一環として行うものであり、当該案件からの継続的な収益獲得を終了させ、これまでに当社が行った投資の回収に関する確実性を高めることを企図するものです。

3. 減価償却費（売上原価）の計上

本ライセンス契約の締結に伴い、2022年1月期第4四半期連結会計期間（2021年11月1日～2022年1月31日）における売上高が増加する一方で、将来の売上高の減少が見込まれることから、本ライセンス契約に係るソフトウェア製品の販売計画を見直しました。その結果、電子出版分野に係るソフトウェア資産の一部を早期償却し、2022年1月期第4四半期連結会計期間（2021年11月1日～2022

年1月31日)において774百万円の売上原価を計上する見込みです。

4. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上